



2025年旅公演「みちばたの花」

作・演出・音楽 長山現

主催 野外劇団 楽市楽座/舞台美術 長山現/演出補佐・制作 衣装・小道具 佐野キリコ/宣伝協力・ゲストブック 各地の皆さん

出演・生演奏
おサルのごくウ(Vi.Perc) ドラゴンスター(Gt.三味線)
佐野キリコ 長山現

うららかな春の小道でケンカが絶えなかった。分かれ道で、どっちに行くのか、ドラゴンスターとおサルのごくウは旅人。なにウツウツ言うてけんかかんかん、アニキ、天下のドラゴンスターやつたんや。ちよつと、おつめてんしたるか？

ご当地ゲスト★劇中登場
おサル 長山現
おサル 佐野キリコ
おサル 長山現
おサル 佐野キリコ

野外劇団楽市楽座★2010年から9歳の旅を連れて家族三人で野外劇の全国行脚を開始。2019年に旅が結ばれて家族四人の旅に、やがて成長した姉夫婦は退団し自立。2022年より夫婦劇団に。そんなこんなで、毎年5月から11月まで、北は北海道から南は沖縄まで、全国各地を駆け巡り16年目を迎える。芝居は小さな生き物たちのファンタジー。世界はみんなひとつのタマシイ。小さなものからの愛を届ける大衆野外ミュージカルで旅を続けている。夫婦が芝居の旅で育った娘は、娘とともに山梨県韮崎市で亀之山農園をたちあげ百姓をしながら多様な活動をしている。百姓は百姓の仕事をするという意味である。芝居屋もおなじである。楽市楽座は自営業。上演台本も音楽も劇場も長山現のオリジナル。佐野キリコが旅のブック、演出補佐、制作、衣装、小道具、宣伝美術を担当。各地の舞台設置、バラシも自分たちでやる。すべて手作りの旅劇団である。テーマは自由と冒険だ。毎年新作を作り、新たな地を開拓する。ご当地ゲストも含め、全国各地で楽市楽座をつづけて人と出会い、芝居の輪を育みながら生きている。ちなみに15周年記念本、佐野キリコエッセイ「100年タイム」好評発売中(発行・編集事務所)。

楽市楽座の楽しみかた

入場無料、全席自由・19時開演(開演は30分前)
夜空の下、投げ銭、投げ札で楽しむ大衆野外ミュージカル

雨天決行!客席は屋根ありで!
客席ベンチはクッション付き!

全国旅公演スケジュール閲覧
お問合せは
劇団サイトからどうぞ
来年度に向けて劇団員1名募集中!

福岡・うきは→熊本・天草→博多→鹿児島→沖縄・那覇→名護→那覇 11トトラックとハイエースの旅



今月は一風変わった旅芸人のお話を。

楽市楽座という野外劇団をご存知だろうか。劇団といっても夫婦二人。舞台の上では芝居から歌から楽器の演奏まで、舞台を降りれば脚本から衣装から広報から、果ては舞台設計に設営まで、すべて夫婦二人でこなしてしまう。この円形の舞台が何ともユニークだ。流水の力でゆるやかに回転し続け、役者も回りながら歌ったり踊ったりを繰り返す。通称「お盆舞台」。トラックに機材を詰め込んで、北は北海道から南は沖縄まで、日本全国を旅して回り、寺社の境内や野外公園で芝居を打つ。そしてご当地の芸人たちがゲストに呼ばれ、日替わりで舞台に花を添える。

名古屋もその例にもれず。今年は五月末日から六月二日までの三日間、大須の赤門明王殿にお盆舞台が現れる。ひいさま藤間勘萃も最終日にゲスト出演のお役目をいただいているが、今年で早九年のお付き合ひ。昨年は奇しくも新しく書き下ろした物語が、楽市楽座の芝居と寸分たがわぬテーマで、大変思い出深い舞台となった。

京都の京北地方にひっそりと暮らす、とある夫婦の不思議な物語。下段のQRコードからぜひご覧いただきたい。

NO.014

こもれびせせらぎそよ風澄みゆく青空
「とある夫婦の京北物語」

ひいさま (松根裕美)

京都生まれ、京都育ち。
学生時代は日英を問わず朗読や作文に多く携わる。高校時代、裏千家主催学校茶道体験論文コンテストにて優秀賞受賞、第18回裏千家ハワイセミナーに招待。京都私学ESS連盟主催英語暗唱大会優勝、英語弁論大会優勝。大学時代、世界遺産「下鴨神社」で十二単王朝舞を学び、名月管絃祭で舞を奉納。現在は京がたりの舞台活動に加え、一般社団法人さきのカラーコーディネーター協会認定講師として、さきの・色・ことばに関わる各種レッスンやコンサルティングを、名古屋を中心に各地で展開。さきのカラーワークやセルフ和髪レッスンなど、地方や海外からも生徒が訪れる人気講座を運営。
Instagram→ @hiromimatsune



ひいさま藤間勘萃 幻燈館

文中で紹介した動画を YouTubeでご覧いただけます。
QRコードを読み取っていただくか、「藤間とある」で検索して下さい。

藤間勘萃

1958年に名古屋で生まれ、1977年にデビュー。
日本舞踊家(宗家 藤間流 名執)/楽師としてNHK「日曜美術館」や「花の舞・花の宴」、養老孟司(東京大学名誉教授)との「以心伝心・以身伝心」、久田舜一郎(小鼓方 大倉流15代宗家)との「秋天の興」など放送や舞台に数多く携わる。作/編曲家として「世界デザイン博覧会」テーマ館音楽、名古屋芸術祭主催公演テーマ曲、関西二期会オペラ、合唱曲「弥陀観音大勢至」(深井丸 興西寺所蔵)、「おとほぎ」(あいちオカリナ フェスタ テーマ曲)、音楽版「浄土真宗 正信偈草四句目下」(光壽山 阿彌陀寺所蔵)などを手掛ける。名古屋音楽大学音楽学部 作曲学科卒業。日本福祉大学 社会福祉学部を経て、現在、東海学園大学 教育学部にて講師。



ひいさま藤間勘萃の
ホームページはこちら



知多の哲学散歩道 Vol.51

「森信三の思想③」
久田健吉（哲学研究者）

ここからは、森哲学信奉者を含め、皆さんと教育とは何かについて考えていきたいと思います。

教職を辞して四半世紀になろうとしている今日、後輩たちの言によれば、「先生たちの時代とは様変わりですよ」と言います。私たちの時代には校内暴力が問題になっていましたが、肅々とは言わないけれど、学校が静かになったと言います。そして校長室には、「立腰教育」との額が掲示されているとのこと。ということは 立腰教育の貫徹によってこうなったことは明らかでしょう。

私が現職の頃は、生徒を陶冶させることで、校内暴力を克服しようと努力しました。陶冶とは生徒が学問に目覚め、自らを向上させようとするのですが、この陶冶において校内暴力を克服しようとした。校内暴力はまさに反陶冶です。

「生徒の要望に応じてこそ教育」のスローガンを掲げ、「工業高校といえども大学に通じる教育を」を目指し、「学校は勉強する所であって、暴れる所ではないぞ」、「学校を出たらしっかり働けるようにしっかり勉強しよう」などと言って、勉強好きにさせる中でこの校内暴力を克服しようとした。

しかしこれだけではうまくいかなかったので、「形から入る」指導も必要ではないかということで、校則順守の指導を徹底したりしました。つまり立腰教育のまねごとをしたということです。それでもうまくいかず私たちは苦労しました。

しかし、今や教育界から「校内暴力」の語は聞かれなくなりました。完全に一掃されたということでしょう。しかし「いじめ」や「不登校」、無気力、生徒の「自死」は逆に増えているとのこと。この事をどう考えたらいいのでしょうか。これを考えてみようと思うのです。

私は立腰教育や躰三原則を間違っているとは思いません。学ぶ者にそれ相応の躰を求めるのは教育者として当然です。しかしだからと言って、無気力・無関心、やる気なしの不登校や「自死」の生徒を決して生み出していないわけがありません。森哲学信奉者の先生方はこの事態をどう打開しようとしているのか。そして、上で述べたような私たちの努力は間違っていたのかも考えてみたい。

森が『国と共に歩むもの』の中で述べた、「日本国憲法が持つ人権の尊重を基盤とする民主主義の精神」を育む教育の実現こそが必要です。だから協力・共同しよう。今まで別個に歩んで来たのに、協力・共同と言われてもと思うかもしれませんが。私は皆さんに意見をいろいろ述べてもらいたいと思うのです。もちろん森哲学信奉者に限る必要はありません。すべての人に。こうなれば私たちも意見が述べやすくなります。皆さんからの反論もあるでしょう。こうしたことを繰り返しながら、協力・共同の場がつくっていかれたらと思います。今のままでは日本の教育は絶対によくなるとは思えません。

私は森の反共主義にとらわれ、森の生没年など基本的なことを書くことを失念してしまいましたので、改めて記します。生没年は(1896年～ 1992年)。武豊町生まれで半田市育ち。森は大変苦労した人です。愛知師範と広島高等師範を出て京都帝国大学に入学し、卒業後やっと天王寺師範の先生になりますが、35歳の時でした。そこで修身を教えます。小学校出の生徒に修身です。教育に苦労しました。咀嚼されてはじめて哲学ということで、小学生にも分かる哲学を説き、『修身教授録』を確立します。しかし愛国心は国を守ることまでは正しかったが、国のために死ねと説いたのは誤りであったと森は反省します。が、この反省を後に森は撤回します。



段ボール70gの巻と牛乳パック70g(3パック) ストープは量もとコンパクト(スマホと比較)

キャンプストープ 段ボール70gで米一合炊飯中

「裸の初江が「汝も裸になれ」」
「その火を飛び越してこい」
彼の胸は乳房に軽く触れ「こ

調べるだけのつもりが・、
煙草を吸わない設定なのに
なぜ「燐寸」で「あの火」を起
こせたのか？
文庫本で読み直したら「舟
の生活の用心深さが、出がけ
に燐寸を携えることを彼に教
えた」とある。

問題には被災時の着火方
法。私は煙草を嗜まないの
ライターを持つ習慣がない。
どうすればと思い耽つてい
たら、高一の初めての国語の授
業で先生が「ここから近い島
(神島)が舞台なので『潮騒』
から始める」と言って教科書
の真ん中辺りから始めたのを
思い出した。

時化での休漁日に「銀の哨
で二人が会うシーン。新治は
煙草を吸わない設定なのに
なぜ「燐寸」で「あの火」を起
こせたのか？

「70gの段ボールでご飯を炊いてみた」

応募
日々の生活の中でチョットしたこんな事・
あんな事・心とむ事、面白いエピソード等
この欄へどしどし応募してください。
(原稿用紙2枚程度)
応募先:あかい新聞 武豊店(郵送またはFAXにて)
住 所:知多郡武豊町字金下37番地
T E L:0569-72-0356
F A X:0569-72-6002

松葉「昔は『』をかいて焚き
付けに使った」という話を思い
出し「そう、それだつ!!」。
早速炊飯の試験しよう・・。
伊藤 明徳

少女が先に柔らかに倒れ「松
葉が痛うて」。
「いかん」「今はいかん。嫁さん
になるまで、どうしてもいか
ん。(抜粋・引用)」
今も、三島由紀夫の文章
には体が熱くなる・・。

僕が毎日ビシッと制服を着
て登校しているよ。僕の制服姿
を見た知人が「煥爽と歩いてい
る」と、言っていたよ。「自信が
あるんだねえ」と、言っていた
よ。「あるよ」と、お返事しま
いたよ。部活も始まったよ。早
速グランド30周走るとい
う。少々きつい洗礼を受けたよ。完
走したら、帰れるというから、
ひたすら走った。走った。1番
に帰ってきたよ。だけど、夜に
なった足裏の裏が筋肉痛だよ。
ある人は湿布を貼ってあげた
よ。また、ある人は今から30周
走ってこれば、治ると何だか
よくわからないことを言っ



「Let's go」

たよ。みんな、好き勝手な気まま
に言うんだよ。僕の周りの困
人たちだよ。
今年もKちゃんが修学旅行に
行く予定だよ。僕が行った奈良
と京都に行くのかなあ？東大寺
と清水寺に行くのかなあ？東大
寺の鹿におせんべいをあげるの
かなあ？それとも、自分で鹿
せんべいを食べちゃうのかなあ？
こんなことを言ったらKちゃん
が怒って来るなあ。清水寺の本
堂からは京都の町が見られるよ。
清水寺までの道中は、いろいろな
お店があつて楽しいよ。アイスク
リームも売っているよ。ハッ橋も
売っているよ。食べ歩きもできる
よ。あと、七味と舞妓さんの絵の
缶を買って、うどんを食べる
の時に、Kちゃんも自分のお土
産に七味を買って、くるといよ。
いい思い出になるよ。
清水寺にある音羽の滝はパワ
ースポットだよ。健康・美容・出世
のご利益があると、言われている
よ。Kちゃんも一つだけ選んで、一
口だけ飲んでお願いしようとい
うよ。飲みすぎると、欲深いと思
われちゃうから、気を付けまね。K
ちゃんも小学生最後の年を思い
っきり、楽しんでしまほしなあ。
(R)

協働事業 文化ふれあい
体験広場・二十一日(土)
午後一時半 第一展
示室 問合せ 常滑市
文化協会事務局 ☎35-
2920
◎こなめ陶の森資料館
▼第1回企画展「知多と
三河の塩づくり」・八月
三日(日)
◎こなめ陶の森
陶芸研究所
▼常設展示
●TOKONAMEギャラリー
(常滑市陶磁器会館内)
▼ハッピーいきもの展ア
トリエ・イラストの仲間
たち・十三日(金)・
二十三日(月) 午前九時
〜午後四時 無料
▼茶器展「夏」大興寺
窯石龍窯・二十七日(金)
〜七月七日(月) 午前九
時〜午後四時 無料
◎常滑市体育館
▼第60回前田杯争奪知多
地方中学校卓球大会・二日
(日)
▼ふるさとの歌・踊り講
習会・四日(水)、十八日

▼第57回春季市民剣道大
会・七日(土)
▼常滑市民6人制バレー
ボール大会・八日(日)
▼グロインングカップ中
学生バレーボール大会・
十四日(土)
▼常滑市ボッチャ大会・
十五日(日)
▼常滑市ミニバススケッ
トボール教室交歓大会・
二十一日(土)
▼第107回常滑市ママ
さんバレーボール大会・
二十二日(日)
▼常滑市卓球選手権大
会・二十九日(日)

▼知多市こども未来館
午前九時〜午後五時 対
象 どなたでも
◎知多市こども未来館
午前九時〜午後五時 対
象 どなたでも

若竹俳壇

作品募集
毎月十日までに葉書で
発行所へ

朝はまだ上着をはおる立夏かな
歌声に青春の日々昭和の日
新聞紙折ったかぶとに新キャベツ
走るのを忘れてあたり老の春
「雑草」ということはない「みどりの日
母の日や今なら出来る親孝行
城山に驚何度も鳴きにけり
亡き母の笑顔にたり花水木
入園児だぶだぶの服の袖たぐる
私だつて囁つていた若い頃
こいのぼり探して歩く子どもの日
まなざしのやさしき人よ蜆汁
コスモスの道ぬけてゆく車椅子
ひこ抱いて重さ確かむ花は葉に
どこまでも平和な空へ鯉のぼり
親帰る口口開けて燕の子
嫁にきたピンクたんぽぽ庭の主
新聞に巻かれし露の葉の騒ぎ
春筍と二山越えて取り行けり
資源ごみ教科書の有り四月かな
初燕来意告ぐるに宙返り
立て髪を三つ編みされて祭り馬
川べりの遠目に白き山桜
藤棚に雨の雫が絡りて
工学生ベンチャー企業春の宴
麦の秋地蔵菩薩に供花一輪
公園の老けゆく猿と春惜しむ
首長選入方振りや花は葉に
慈雨のあと緑濃くする野菜畑

山下みどり
関里美
塚本千鶴
古川義高
谷川志江
林京子
浦崎ひとみ
杉江タエ
中村照代
竹内一穂
細川静代
大津くによ
桑山撫子
村井範子
竹内佳香
川瀬美佐子
竹内やす子
飯嶋美智子
荒川達雄
豊吉義夫
田上義則
山本なづな
小山英子
山下敏子
岩橋くみ
榎野侃
坂野靖久
山下悠児
中村洋子

七月六日(日)
▼ファミリ劇場人形劇
団むすび座による「ジャッ
クとまめの木」「わいわい
パペットおんがくかい」
(二回公演) 午前の部
午前十時 午後の部
午後一時半 入場料
大人(十八歳以上) 五百
円 こども(二歳以上)
三百円 ※全自由席
発売日 六月七日(土)
発売場所 知多市こ
ども未来館 *電話予約
不可
▼プチマルシェ ファミ
リ劇場と同日開催
キッチンカーの出店があ
ります。
◎武豊町立図書館
▼バリアフリー映画上映
会「アイ・アム まきも
と」・二十八日(土) 午
前十時〜正午 定員
百八十名(座席指定) 対
象 どなたでも 申込要
◎武豊中央公民館
▼和太鼓で健康になろ
う・十一日(水) 午前十
時〜同十一時半 講師
鳥居佑平さん(和太鼓奏
者) 定員 十六人 参
加費 七百元(バチレ
ンタル料含む) 申込要
▼リボンかごとづくり
(初心者向け)・十九日
(木) 午前九時半〜正
午 講師 武豊町消費生
活研究会 定員 十名
参加費 二百円(材料費
込み) 申込要
▼夏のお菓子づくり教室
(フルーツ大福と寒天)・
二十一日(土) 午後一時
〜同三時 講師 中川友
子さん 対象 一般(中
学生以上) 定員 十二
名 参加費 千二百円
(材料費込み) 申込要
◎武豊町民会館
▼ゆめたろうプラザ
サート 2025 Vol.3

西村悟 テノール「Com
me」・「甘く伸びやか
な歌声」・二十一日(土)
午後三時開演 チケッ
ト 前売 一般 二千円
二十五歳以下 千円
当日 一般 二千三百円
二十五歳以下 千二百
円 入場自由 未就学児
入場不可
◎長尾児童館
▼水鉄砲で遊ぼう・七日
(土)、八日(日) 午後
二時〜同三時 申込不要
▼新聞紙ドームを作つて
遊ぼう・十四日(土) 午
後二時〜同三時半 申
込不要
▼ゲームラリーをし
よう・二十一日(土)、
二十二日(日) ①午前十
時半〜同十一時半 ②午
後二時〜同四時 申込不
要
◎くすのき児童館
▼サンドアートをし
よう・二十一日(土)、
二十九日(日) 午後二時
半〜同三時半 申込要
▼わんぱくクラブ・十二日
(木)、二十六日(木)
午前十一時〜同十一時半
申込要
◎おおし児童館
▼実験あそびをしよう・
十五日(日) 午後二時半
〜同三時半 申込不要
▼わんぱくクラブ・五日
(木)、十九日(木) 午
前十時〜同十一時半
申込要
◎富貴児童館
▼しゃべん玉で遊ぼう・
十四日(土) ①午前十
時半〜同十一時半 ②午
後二時〜同三時半 申込不要
▼けん玉検定会・八日
(日) 午前十時半〜午
後三時 申込不要
◎半田空の科学館
▼開館四十周年記念企
画展「かつてに命名!半田
レトロ遺産 昔懐かしの
グッズ展」・十四日(土)
(初心者向け)・十九日
(木) 午前九時半〜正
午 講師 武豊町消費生
活研究会 定員 十名
参加費 二百円(材料費
込み) 申込要
▼特別プラネタリウム
「こぐま座のティオ・星
空だいぼうけん」・二十
一日(土) 午前十一時〜同
十二時 対象 未
就学児の親子 参加費
三歳〜中学生 二百円
高校生以上 二百二十
円 定員 当日先着 二百
名 その他 この日の午
前十一時の通常投影は中
半田空の科学館 ☎23-
7175

